

秋の交通安全県民運動キャンペーンを終えて

八幡西警察署長の森邊です。

清秋の頃、皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。

令和7年9月21日から同月30日までの10日間、県下では「秋の交通安全県民運動」が実施されております。

当署では、同月19日、黒崎ひびしんホールにおいてキャンペーンを行いました。

キャンペーンでは、当署の白バイ警察官による夜間視認性訓練のほか、黒崎中央小学校や済世第二幼稚園の協力のもと、飲酒運転通報訓練や交通安全宣言を行いました。

本年に入り、当署管内では交通死亡事故が2件発生しており、直近の件（8月20日発生）は、夕暮れの時間帯に、車が横断中の歩行者に衝突する事故でした。

このような交通情勢を踏まえ、今回の県民運動期間中、当署では、

- ① 歩行者の安全な道路横断方法等の実践と、反射材や明るく目立つ衣服等の着用促進
- ② ながらスマホや妨害運転等の根絶と夕暮れ時の早めのライト点灯やハイビームの活用促進

等を重点に取り組んでおります。

皆様におかれましても、

- ・ 暗い時間帯を歩行するときは、周囲から発見されやすい明るい服装や反射材を着用する
- ・ 夕暮れ時、車を運転するときは、早めにライトを点灯して自分の車の存在を知らせるとともに、横断中の歩行者に特に注意する

などの対策をとり、交通事故防止に努めていただければと思います。

当署といたしましては、今後も、署員一丸となって各種対策に取り組んでまいりますので、皆様の一層のご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

令和7年9月

八幡西警察署長

もりベ としひろ
森邊 敏広

